



2016.10
NO. 87

キャンピング ひょうご

編集発行：兵庫県キャンプ協会 [HYOGO CAMPING ASSOCIATION]

- 7 -

キャンピングひょうご No.87

キャンプ白熱教室 2016 秋 受講者募集のご案内(BUC)

～キャンプで役立つ「明日から使える面白小ネタ」 & 「天候予測とリスク回避術」～

「キャンプ白熱教室」は、指導者の方たちにぜひ心得ておいて欲しいことから、キャンプのスキル、ちょっとした知識や技等にいたるまで、仲間と「熱く」学べる「教室」です。

【第一部】グループを和ませたいとき、プログラムの合間のちょっとした時間に、すぐにでも使える小話・ミニゲーム・手遊び・個人芸を伝授しますよ！身につけておいて損のないネタを、ベテラン講師の指導で学べます。

【第二部】キャンプにおけるリスク管理の大事な要素に「天候の急変」があげられます。山、川、海で天候の急変をいかに早く予測しリスクを回避するか、様々な場合の判断と手段について、豊富な経験談とともに学ぶ講座です。あなたのキャンプですぐに役立つ技術や知識を得るチャンスです。プロ講師の指導で実践的に学べるこの機会にぜひ！！

◆講師・指導：

第一部：明日から使える面白小ネタ担当



高見 彰さん

兵庫県キャンプ協会会長
大阪国際大学教授



小西 巧さん

兵庫県キャンプ協会理事
相生市立小野小学校校長



三木 秀人さん

兵庫県キャンプ協会理事
自然学校アドバイザー

第二部：天候予測とリスク回避術担当



一宮 浩さん

兵庫県キャンプ協会理事
いえしま自然体験センター
総務課長



榎本 英樹さん

NPO生涯学習サポート兵庫
冒険プログラムプロデューサー

◆日 程：11月27日(日) 午前10時～午後3時(受付9時30分～) 雨天実施

◆会 場：神戸市青少年会館5階レクホール(中央区三宮)

◆参加費：会員・一般とも1,000円(昼食お弁当・お茶等含む)※当日受付にて徴収します

◆定 員：30名程度(超える場合は会員を優先) *本事業はBUC対象事業です

◆持ち物他：筆記用具、動きやすい服装

◆連絡先：当日の連絡は青少年会館 078(232)4455 又は、担当者 090-9253-0741 まで

◆申込方法：申込用紙に記入し Fax、または必要事項を E-mail にて 11月22日(火)迄に兵庫県キャンプ協会事務局までご送付下さい。受付の返信は特にありません、通知無き場合は当日、直接会場へお越し下さい。(メールアドレスは裏面記載)

◆主 催：兵庫県キャンプ協会

キャンプ白熱教室 2016 秋(BUC) 申込用紙

氏 名	男・女(歳)	電話・FAX	
住 所	〒 -		
携 帯		E-mail	
会員番号	D1・D2・I-() 一 般	(所属団体)	

※キャンプリーダー、青少年団体等の指導者・育成者、施設職員等の皆様のご参加、お待ちしております。

【全県野外活動フォーラム2016 開催予告】 (BUC申請中)

兵庫県下の野外活動指導者、関係者が一堂に会し、野外活動に関する経験や新たな展開等、総合的な情報交換を行いながら、ネットワークを広げようとするフォーラムが本年も計画されています。兵庫県キャンプ協会も、この事業の実施には主催者の兵庫県立嬉野台生涯教育センターと共に、企画段階から協力、関わってまいりました。今回はBUC事業として計画中です。会員の皆様方にも是非、ご参加いただきたいと思えます。詳細の募集予定は10月下旬頃、ここでは概要をお伝えします。要綱決定後、ホームページに掲載予定です。お申込先は生涯教育センターになります。

◆日時：2016年12月10日(土)10:30~16:30(交流会 18:00~20:00)

*希望者は宿泊翌日、HAP エレメントの体験会があります。

◆会場：兵庫県立嬉野台生涯教育センター (加東市下久米) ☎0795(44)0712

◆テーマ：『野外活動と連携事業の可能性』基調講演、ユニーク事例発表、ワークショップ等

◆参加費：1,000円(資料代、昼食代等) *夕刻までのプログラムはBUC対象となります。

【規約改正のお知らせ】

本年5月15日開催の、2016年度総会において、兵庫県キャンプ協会規約の一部が改正されました。前回「キャンピングひょうごNo.86」にて、総会報告での掲載が漏れておりました。お詫びとともに、本号にてご報告させていただきます。

(第5条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う)で明示された事業で、これまで

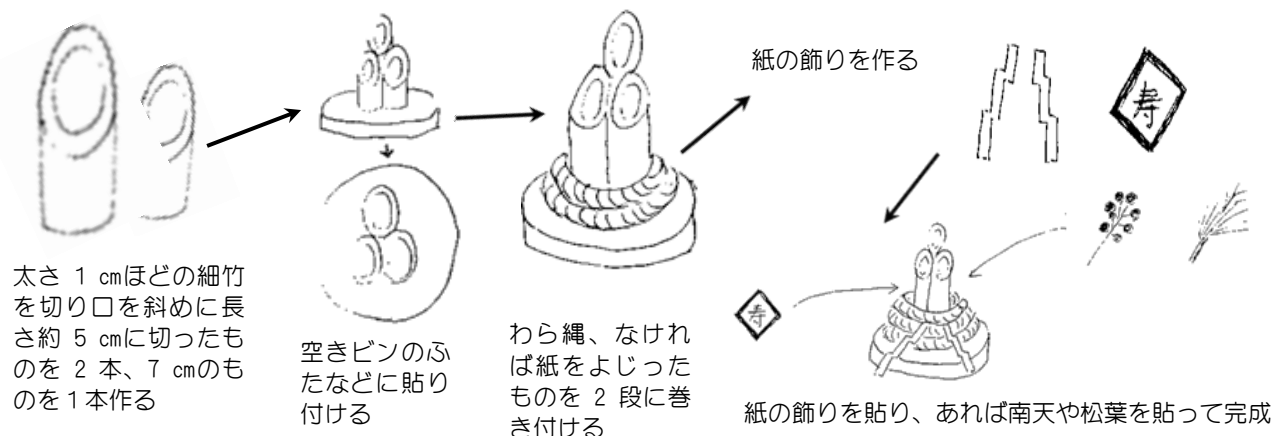
- 1)キャンプを中心とする野外活動の普及、振興
 - 2)キャンプに関する研究会、研修会等の開催
 - 3)キャンプ及び関連する野外活動についての調査研究
 - 4)キャンプ指導者の養成及び認定、選考
 - 5)関連諸団体との連絡調整
 - 6)キャンプ及び関連する野外活動に関する情報の収集及び提供
 - 7)その他、本会目的達成に必要な事業
- と表記されておりましたが、5号項目に新たに

5)キャンプ、野外活動を通じた青少年の健全育成に関する事業

を表記、以下号数を繰り下げる旨、決議されました。兵庫県キャンプ協会の主要な取り組みをより明確に打ち出すねらいがあります。野外活動が青少年の育成活動や体験活動の貴重な機会や成果を担っている現状を明示しました。

【キャンプコラム】 お正月飾りの竹細工

作り方はカンタン！30分あればできてしまいます。プログラムの間つなぎにいかが？



《 編集後記 》

私が小学生だった昭和40年代、気温が30度を超えたら「今日は暑いね～」が挨拶でした。それが今では35度を超える日が何日も続くのが日常になりました。「日射病」が「熱中症」と呼び方も変わって、命にかかわる危険を呼び掛けるほどに。キャンプにおける危険を感じるアンテナはいつも更新していかなければならないと痛感します。ゆめゆめ油断があってはなりませんね。皆さん、この機会にぜひ啓発に努めてゆかれませんか。 広報担当 (K・A)

— 兵庫県キャンプ協会事務局 —
 〒650-0011
 神戸市中央区下山手通 4-16-3
 兵庫県民会館 8F OAA 気付
 TEL/FAX 078(333)7677
 (受付 10:00~18:00)
 HP <http://hyogo.camping.or.jp/>
 E-mail= hyogo@camping.or.jp